

昨年度の総会報告

平成十八年度の総会は、八月五日（土）午後五時より、一宮スポーツ文化センターで行われました。第一回生、第二十一回生を中心として、総勢百十二名の方々に参加していただきました。また、ご多忙にもかかわらず、歴代の校長先生をはじめ、懐かしい旧正副担任の先生方、現職員の先生方にもご出席いただきました。

総会では、平成十七年度の事業報告・会計報告、役員改選、平成十八年度の事業計画・予算案の審議と、滞りなく議事を進めることができました。総会でもご報告させていただいたように、同窓会報郵送料カンパでは多くの方にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

懇親会は、学年同窓会を担当した一回生・二十一回生に新会員の四十一回生が加わり、若々しい雰囲気の中で盛り上がりました。各テーブル毎に、昔話に花が咲き、時が経つのも忘れて旧交を温めることができました。懇親会の最後を飾る恒例の校歌斉唱では、懐かしい歌詞に誰もが学生時代に戻り、名残りが尽きないままお開きとなりました。

昨年度から、学年同窓会の担当学年を二年生とし、同窓会総会をより活性化しようと計画しております。また、担当学年にかかわらず、クラス会や部活動のOB会の場合としても同窓会総会を大いに活

用していただけたら幸いです。今年度の総会に、ぜひ皆様お誘い合わせの上、気軽に参加していただけますようお願い申し上げます。

東京支部同窓会

三十八回生 大津 英紀

昨年の11月25日（土）に新宿にて一宮西高校東京支部同窓会が行われました。母校からは丹羽先生、入野先生、丹下先生に来ていただき、総勢28名と昨年の2倍を超える参加人数で盛大に行うことができました。また、50階にあるお店を利用したこともあり、夜景が綺麗だったことを憶えています。昨年お会いした先輩方はもちろん、そうでない方々もお互い気さくに話しかけあつており、温かみのある雰囲気満ちた同窓会でした。

今回、私は同窓会の幹事を務めさせていただきました。初幹事のため不慣れな点が多く不安でしたが、先輩方や同期の友達のご助力により無事に終えることができました。手伝つてくださった皆さんのお蔭と感謝しています。

この同窓会は私に大切なものを与えてくれたと実感しています。後輩や同期の友達と高校時代の話をしていると、忘れかけていた大切な記憶が蘇ってきて、思い出に浸るとともに、高校時代をとて懐かしく思いました。その一方、先輩からは私の経験したことな

い仕事での話やアドバイスをいただきました。今後社会に出て行くにあたって不安を抱えている私たちを優しく後押ししてくれるように感じ、先輩方に憧れると同時に、この貴重な機会を持つてとても幸せでした。西高生であったという共通点から世代を超えて打ち解けあい、助け合うことができ、こんな素晴らしい機会を持つて環境にあることを誇りに思っています。

最後に、この同窓会は西高生活の延長だと私は思っています。そして、今回の同窓会でまた一つ西高での思い出ができました。今年同窓会も皆さんの心に残るかけがえのないものになると信じています。まだ参加したことのない方は、西高同窓会に参加してみてくださいいかがですか?!



ご転任の先生からのメッセージ

西高の学校祭に思う

栗本 徳和

縁あつて教員生活の最後の二年間を西高で過ごさせていただきました。息子・娘が昔お世話になった関係もあり、大袈裟に言えば、ご恩返しができればと思つて赴任しましたが、先生方に「おんぶに抱っこ」のまま退職を迎えてしまいました。

私の近況は、この四月から火水の週三日国語の再任用教諭として、若い頃十六年勤務した尾西高校で教壇に立っています。そして週四日の自由時間のうち、日曜日は町内会ソフトボールで138タワー近くのグラウンドで汗を流し、その他の日は、妻と近郊へドライブに出かけたり、温泉巡り、趣味の農作業等を行っています。一宮市や地域のイベントへできるだけ参加を心がけ、今日六月九日は光明寺公園で開催された「たけのこ掘り」に行つてきました。家にいる日は、庭木の剪定や庭いじりに励み、朝から麦藁帽子に長靴軍手で過ごしています。近所の先輩方からは、土曜の卓球教室や火曜のシルバーリングへの勧誘の声をかけていただいておりますが、まだ決断がついていません。

西高の二年間で最も印象に残つたできごとは、昨年九月の体育祭のことです。台風の影響で悪天候が続き、実施の見通しがつかず体

育祭を中止し、校内発表会にしたため、来賓保護者の方に入場お断りの文書を出しました。その後、OBや保護者の方から苦情が多数入り、当日は混乱を避けるため急遽校門で先生方と一日中お断りのための立ち番をしたことが思い出されます。私の教員生活で、保護者の校内への立ち入りを制限する立ち番は、これが初めて最後でしたので、鮮明な思い出となりました。同窓会・卒業生の皆さんには、見学をお断りし大変ご迷惑をおかけしましたこと、紙面を借りてお詫びします。

九月上旬は例年台風シーズンですが、今年の西高の学校祭のころには台風が来ないことを祈つています。秋晴れの空の下で、伝統の「リーダー」が伸び伸びと演技できることと思います。卒業生のみなさん、今年の学校祭にはぜひ西高へお出かけください。

文武両道の学校・一宮西高校

北島 茂樹

一九八七年四月から二〇〇七年三月にかけて、お世話になりました。一九八七年の一番の出来事は国鉄の民営化でした。あれから二十年、国鉄時代に活躍していた車両は次々と引退し、東京一極集中のダイヤから解放され、各JR独自のダイヤが引かれ自動車との激しい競争に耐えています。西高も五日制度の荒波にさらされました。その荒波の中、西高を支えた